

A I の可能性と活用例 紹介



だいしんセミナーでA Iの可能性について語る宗像良社長
(右)＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本部

だいしんセミナー名古屋の社長が講演

大垣西濃信用金庫が取引先向けに開くだいしんセミナーが、大垣市恵比寿町の本部で開かれ、業務改善のコンサルティングを行うライカシヤトル(名古屋)の宗像良社長が「Chat GPT-4oの可能性と自

社活用について」と題して講演した。

オンラインを中心に約200人が参加。宗像社長は米オープンAIの生成人工知能(AI)「Chat GPT-4o」を例に、最新AIの性能を具体的に紹

介、AIモデルを採用したCMなどを見せて「人間と同じことができて、モデル

代や撮影費は不要。活用は増えるだろう」と語った。ほかにメール作成や翻

訳、データの収集や分析など、ビジネスでの活用例や業務改善策を具体的に示

し、「使うことが当たり前になる前提で考えるべき」と呼びかけた。(宮本寛)